

市政モニター調査：あさひかわプレミアム付商品券の利用に関する調査結果

■調査目的

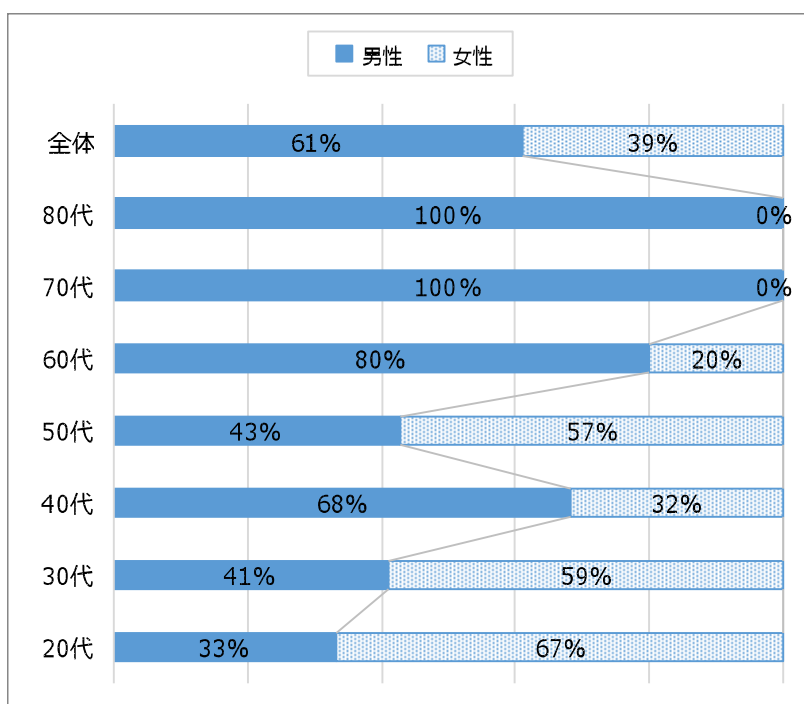
令和2年度において新型コロナウイルス感染症拡大による影響からの回復を目指し、地域活性化を図ることを目的として、市民が利用することのできるプレミアム付商品券を発行し、販売する事業を実施しました。

商品券の利用状況、利用者からの評価等を把握することにより、今後の事業の参考とします。

■調査期間 令和3年4月2日（金）から 令和3年4月12日（月）まで（11日間）

■回答数 87件（男性：53名，女性：34名）

	合計 (上段=N)	男性	女性
全体	87 100%	53 61%	34 39%
80代	1 100%	1 100%	0 0%
70代	8 100%	8 100%	0 0%
60代	15 100%	12 80%	3 20%
50代	21 100%	9 43%	12 57%
40代	22 100%	15 68%	7 32%
30代	17 100%	7 41%	10 59%
20代	3 100%	1 33%	2 67%



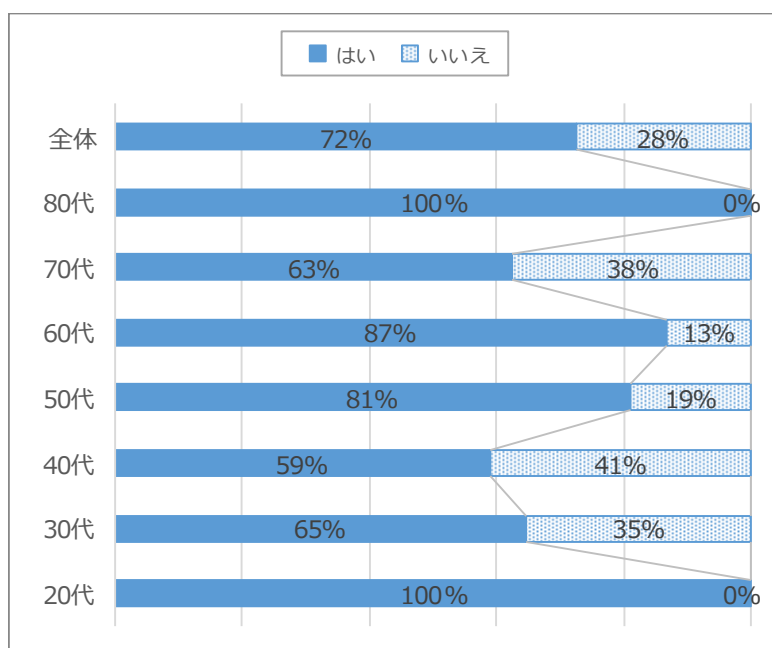
回答者は、男性53名，女性34名の計87名で，男性が女性の約1.5倍となっている。

世代別では，40代及び50代の回答者数が多く，それぞれ7：3，4：6の男女比となっている。

■調査結果

【設問1】あさひかわプレミアム付商品券（以下「商品券」といいます。）を購入・利用しましたか。

	合計 (上段=N)	はい	いいえ
全体	87 100%	63 72%	24 28%
80代	1 100%	1 100%	0 0%
70代	8 100%	5 63%	3 38%
60代	15 100%	13 87%	2 13%
50代	21 100%	17 81%	4 19%
40代	22 100%	13 59%	9 41%
30代	17 100%	11 65%	6 35%
20代	3 100%	3 100%	0 0%



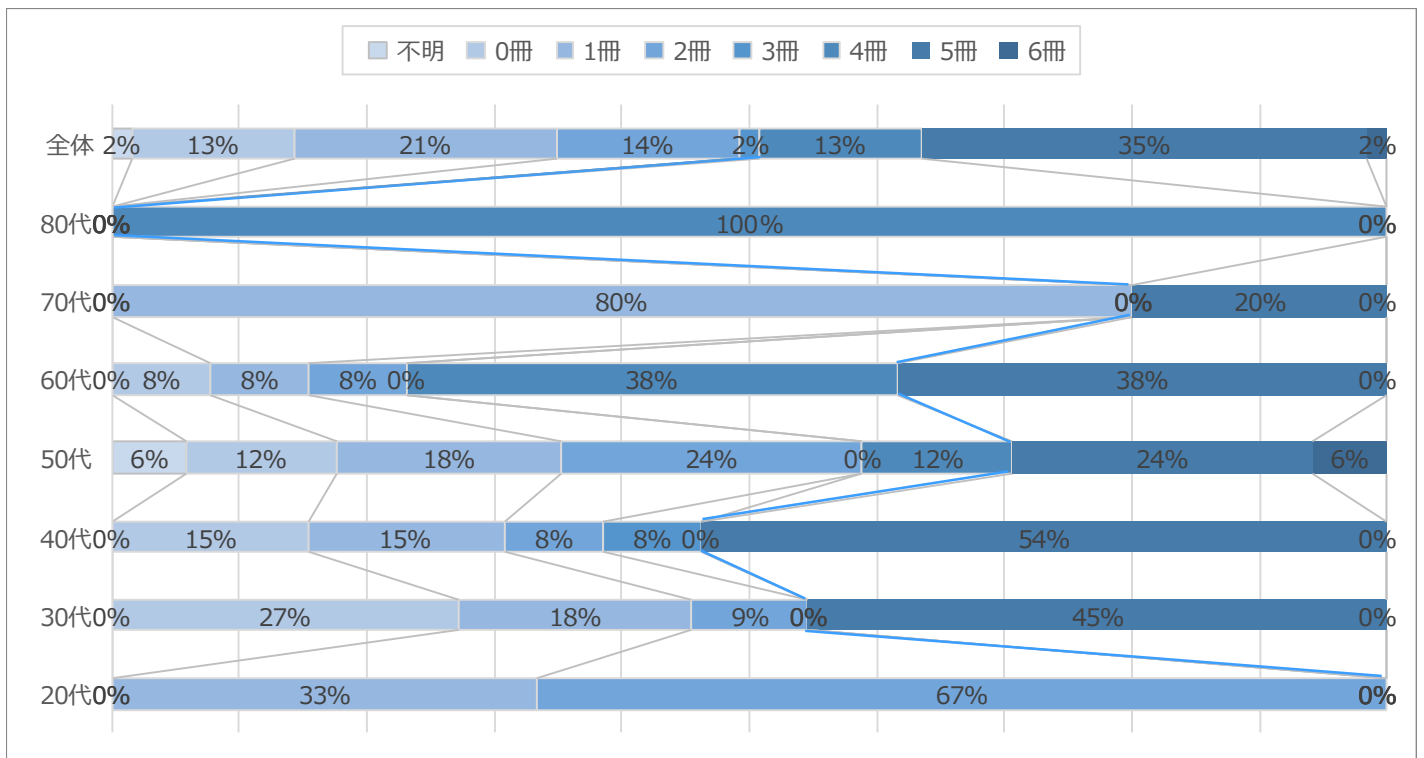
回答者のうち、商品券を「購入した」と回答したのは、全体の約7割となっている。

世代別で見ると、80代及び20代では全ての回答者が「購入した」と回答しており、次いで60代、50代の順に「購入した」と回答した割合が高くなっている。

一方、40代については、「購入した」と回答した割合が世代別で最も低い59%となっている。

【設問2】商品券のうち、全取扱店対象券（12,000円分・きりんの絵柄）を何冊購入しましたか。

	合計 (上段=N)	不明	0冊	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊
全体	63 100%	1 2%	8 13%	13 21%	9 14%	1 2%	8 13%	22 35%	1 2%
80代	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%	0 0%	0 0%
70代	5 100%	0 0%	0 0%	4 80%	0 0%	0 0%	0 0%	1 20%	0 0%
60代	13 100%	0 0%	1 8%	1 8%	1 8%	0 0%	5 38%	5 38%	0 0%
50代	17 100%	1 6%	2 12%	3 18%	4 24%	0 0%	2 12%	4 24%	1 6%
40代	13 100%	0 0%	2 15%	2 15%	1 8%	1 8%	0 0%	7 54%	0 0%
30代	11 100%	0 0%	3 27%	2 18%	1 9%	0 0%	0 0%	5 45%	0 0%
20代	3 100%	0 0%	0 0%	1 33%	2 67%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%

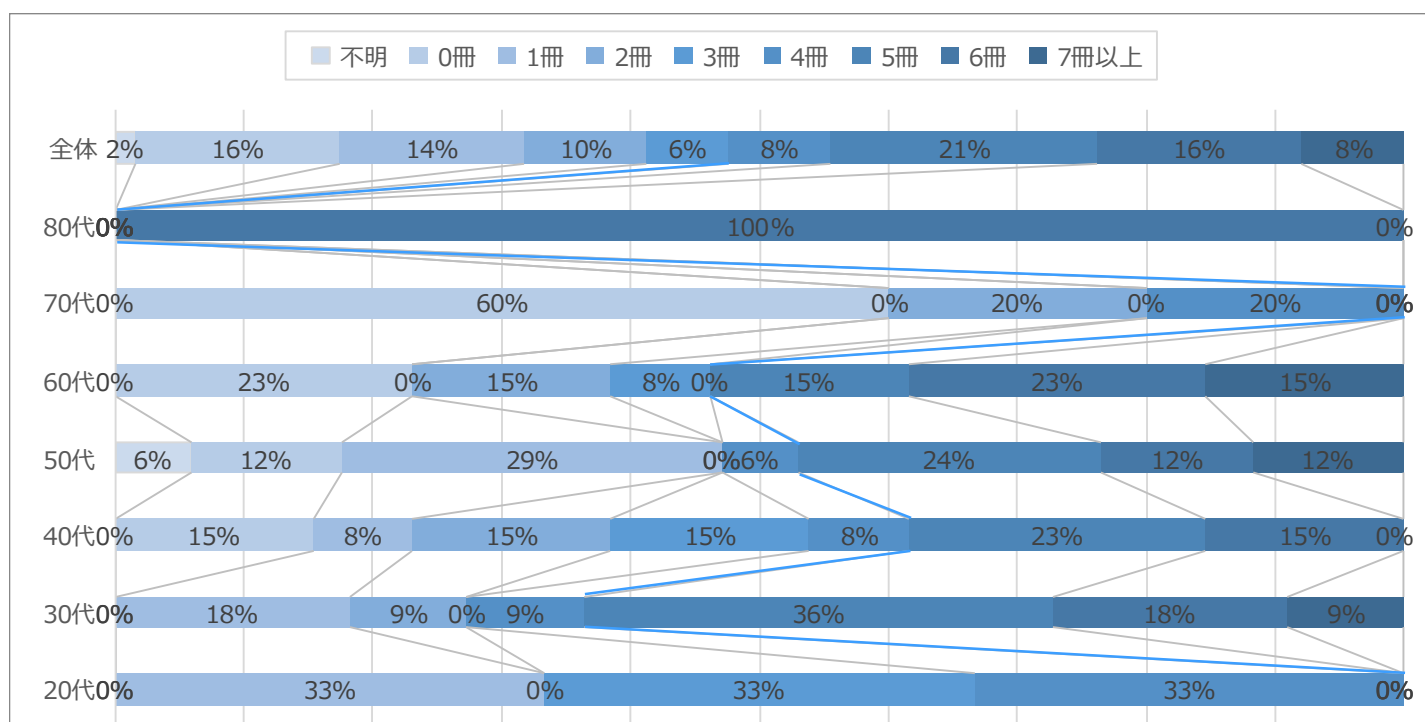


全体で見た場合、3冊以上購入した回答者が約半数を占めている。

世代別で見た場合、20代、50代及び70代は3冊以上の購入割合が少ない一方、40代及び60代については、3冊以上購入した回答者の割合が多い状況となっている。

【設問3】商品券のうち、飲食・商店街等対象券（3,500円分・ぺんぎんの絵柄）を何冊購入しましたか。

	合計 (上段=N)	不明	0冊	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊	7冊以上
全体	63 100%	1 2%	10 16%	9 14%	6 10%	4 6%	5 8%	13 21%	10 16%	5 8%
80代	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%	0 0%
70代	5 100%	0 0%	3 60%	0 0%	1 20%	0 0%	1 20%	0 0%	0 0%	0 0%
60代	13 100%	0 0%	3 23%	0 0%	2 15%	1 8%	0 0%	2 15%	3 23%	2 15%
50代	17 100%	1 6%	2 12%	5 29%	0 0%	0 0%	1 6%	4 24%	2 12%	2 12%
40代	13 100%	0 0%	2 15%	1 8%	2 15%	2 15%	1 8%	3 23%	2 15%	0 0%
30代	11 100%	0 0%	0 0%	2 18%	1 9%	0 0%	1 9%	4 36%	2 18%	1 9%
20代	3 100%	0 0%	0 0%	1 33%	0 0%	1 33%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%



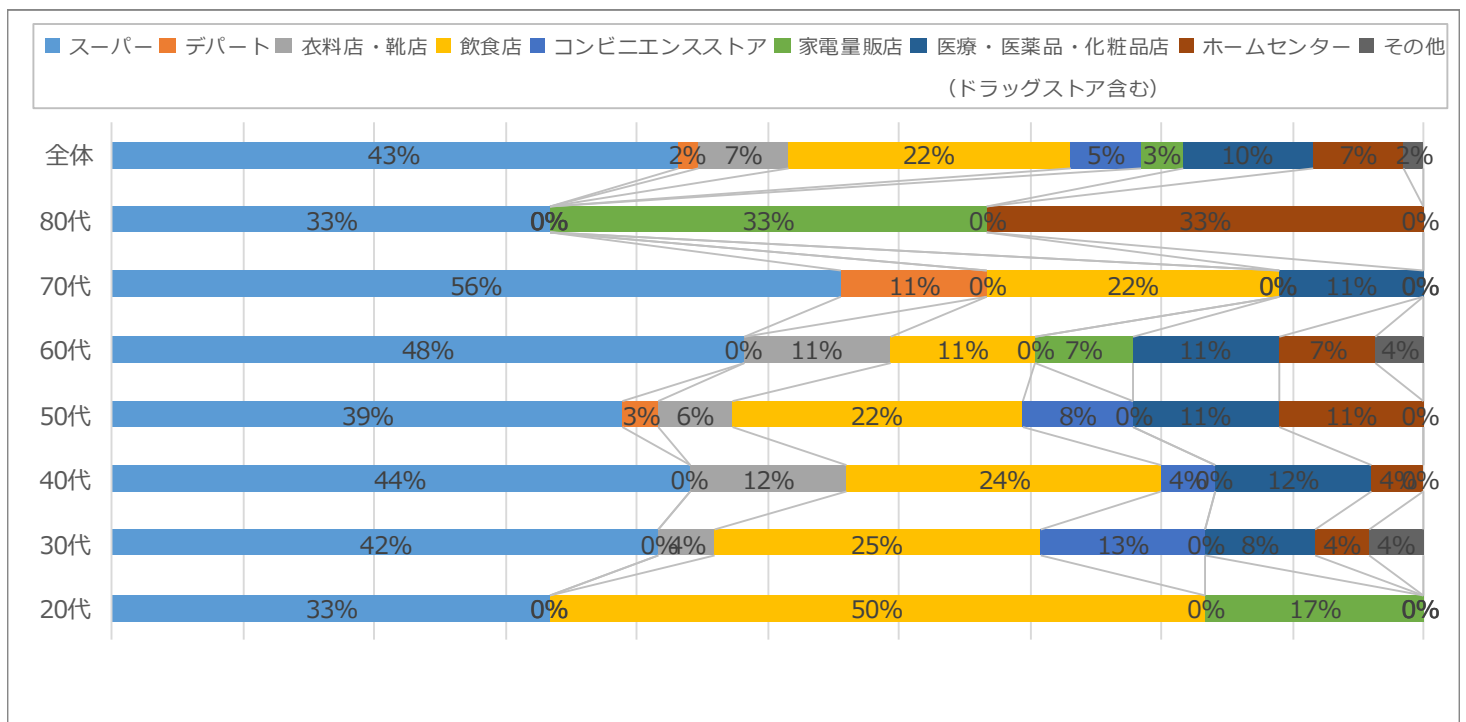
全体で見た場合、3冊以上購入した回答者が約6割を占めている。

世代別で見た場合、70代以外の世代については、3冊以上購入した回答者の割合が多い状況となっている。

設問2との回答結果と合わせて見ると、回答者のうち、20代及び50代については全取扱店対象券よりも、飲食・商店街等対象券を多く購入している状況にあり、70代については券種を問わず商品券の購入数が少ないということが示されている。

【設問4・5】商品券を主にどちらで利用しましたか（3つまで回答可）。その他の場合はその内容。

	合計 (上段=N)	スーパー	デパート	衣料店・靴店	飲食店	コンビニエンスストア	家電量販店	医療・医薬品・化粧品店 (ドラッグストア含む)	ホームセンター	その他
全体	130 100%	56 43%	2 2%	9 7%	28 22%	7 5%	4 3%	13 10%	9 7%	2 2%
80代	3 100%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 33%	0 0%	1 33%	0 0%
70代	9 100%	5 56%	1 11%	0 0%	2 22%	0 0%	0 0%	1 11%	0 0%	0 0%
60代	27 100%	13 48%	0 0%	3 11%	3 11%	0 0%	2 7%	3 11%	2 7%	1 4%
50代	36 100%	14 39%	1 3%	2 6%	8 22%	3 8%	0 0%	4 11%	4 11%	0 0%
40代	25 100%	11 44%	0 0%	3 12%	6 24%	1 4%	0 0%	3 12%	1 4%	0 0%
30代	24 100%	10 42%	0 0%	1 4%	6 25%	3 13%	0 0%	2 8%	1 4%	1 4%
20代	6 100%	2 33%	0 0%	0 0%	3 50%	0 0%	1 17%	0 0%	0 0%	0 0%



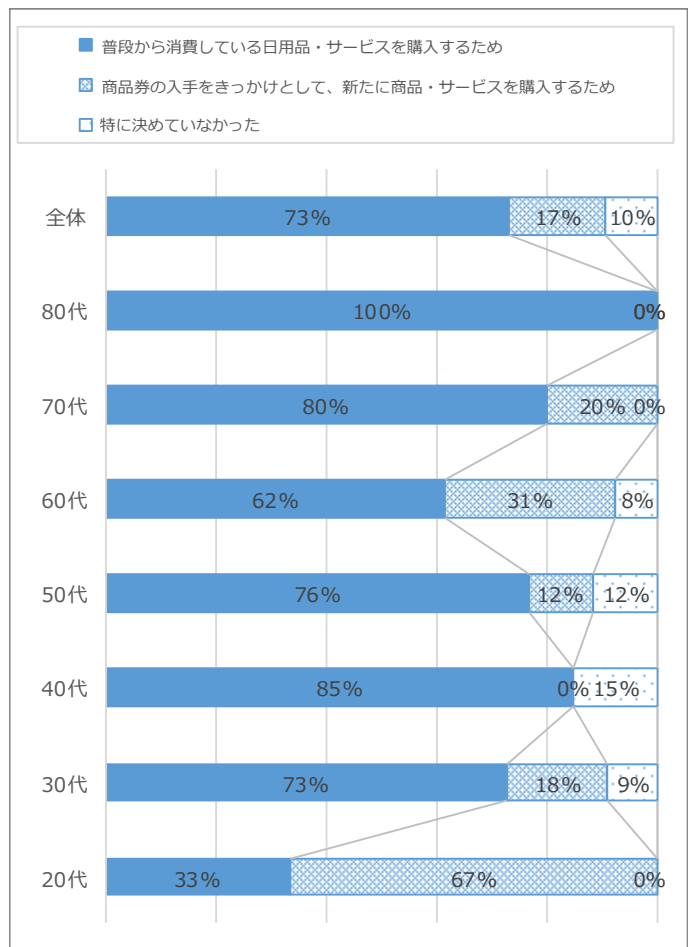
(その他の具体的内容) 商店 (食料品), ハウスクリーニング

全体で見た場合、商品券の主な利用先については、4割が「スーパー」、2割が「飲食店」、1割が「医療・医薬品・化粧品店 (ドラッグストア含む)」との回答となっている。

各世代についても、「スーパー」及び「飲食店」での利用割合が高い傾向にある。

【設問6】商品券購入の主な目的は何でしたか。

	合計 (上段=N)	普段から消費している日用品・サービスを購入するため	商品券の入手をきっかけとして、新たに商品・サービスを購入するため	特に決めていなかった
全体	63 100%	46 73%	11 17%	6 10%
80代	1 100%	1 100%	0 0%	0 0%
70代	5 100%	4 80%	1 20%	0 0%
60代	13 100%	8 62%	4 31%	1 8%
50代	17 100%	13 76%	2 12%	2 12%
40代	13 100%	11 85%	0 0%	2 15%
30代	11 100%	8 73%	2 18%	1 9%
20代	3 100%	1 33%	2 67%	0 0%



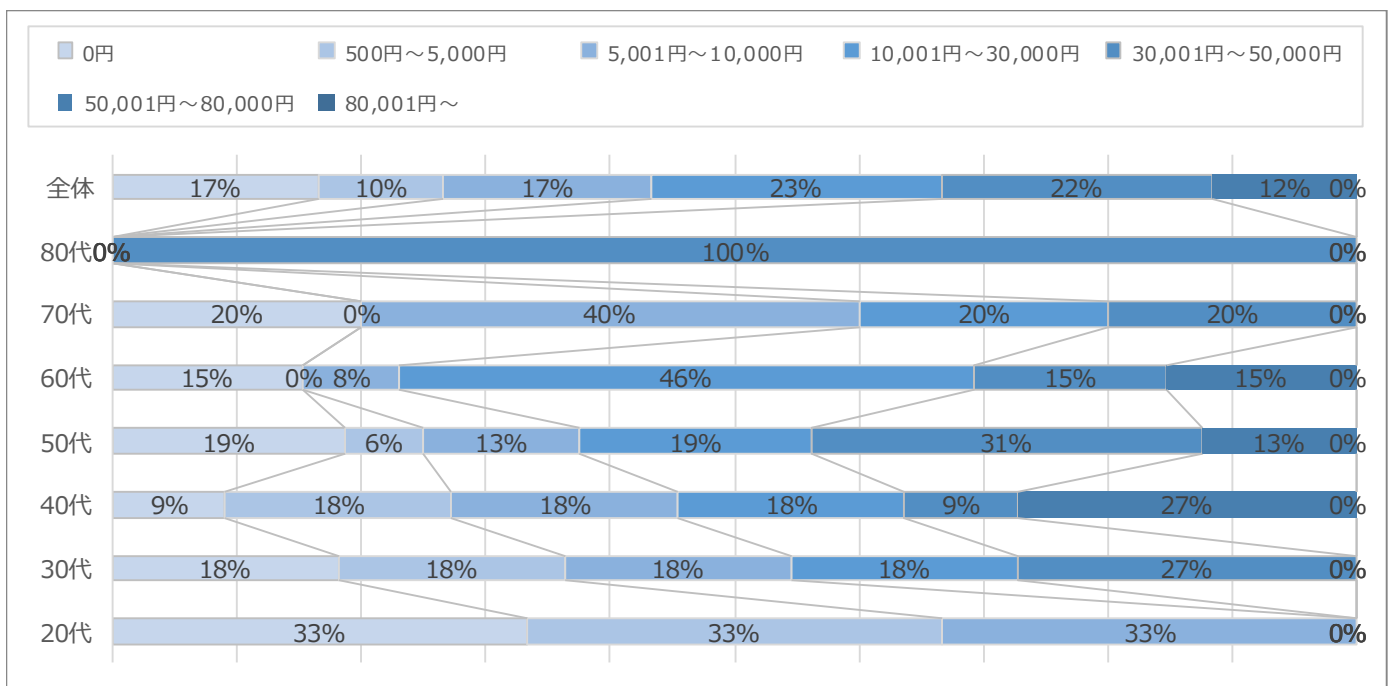
全体で見た場合、7割が日用品等の購入を、2割が商品券の入手をきっかけとした、新たな商品・サービスの購入を目的としている。

世代別で見た場合、20代のみが新たな商品・サービスの購入を目的している割合が大きくなっている。

【設問7】 普段から消費している日用品・サービスの購入に商品券を何円分使用しましたか。

※最低券面額である500円未満の金額で回答しているものについては、誤入力があったものとして除外しています。（ただし、0円と回答したものは除く。）

	合計 (上段=N)	0円	500円～ 5,000円	5,001円～ 10,000円	10,001円～ 30,000円	30,001円～ 50,000円	50,001円～ 80,000円	80,001円～
全体	60 100%	10 17%	6 10%	10 17%	14 23%	13 22%	7 12%	0 0%
80代	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%	0 0%	0 0%
70代	5 100%	1 20%	0 0%	2 40%	1 20%	1 20%	0 0%	0 0%
60代	13 100%	2 15%	0 0%	1 8%	6 46%	2 15%	2 15%	0 0%
50代	16 100%	3 19%	1 6%	2 13%	3 19%	5 31%	2 13%	0 0%
40代	11 100%	1 9%	2 18%	2 18%	2 18%	1 9%	3 27%	0 0%
30代	11 100%	2 18%	2 18%	2 18%	2 18%	3 27%	0 0%	0 0%
20代	3 100%	1 33%	1 33%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%



設問7では、個別に回答された金額を区分ごとに集計を行った。

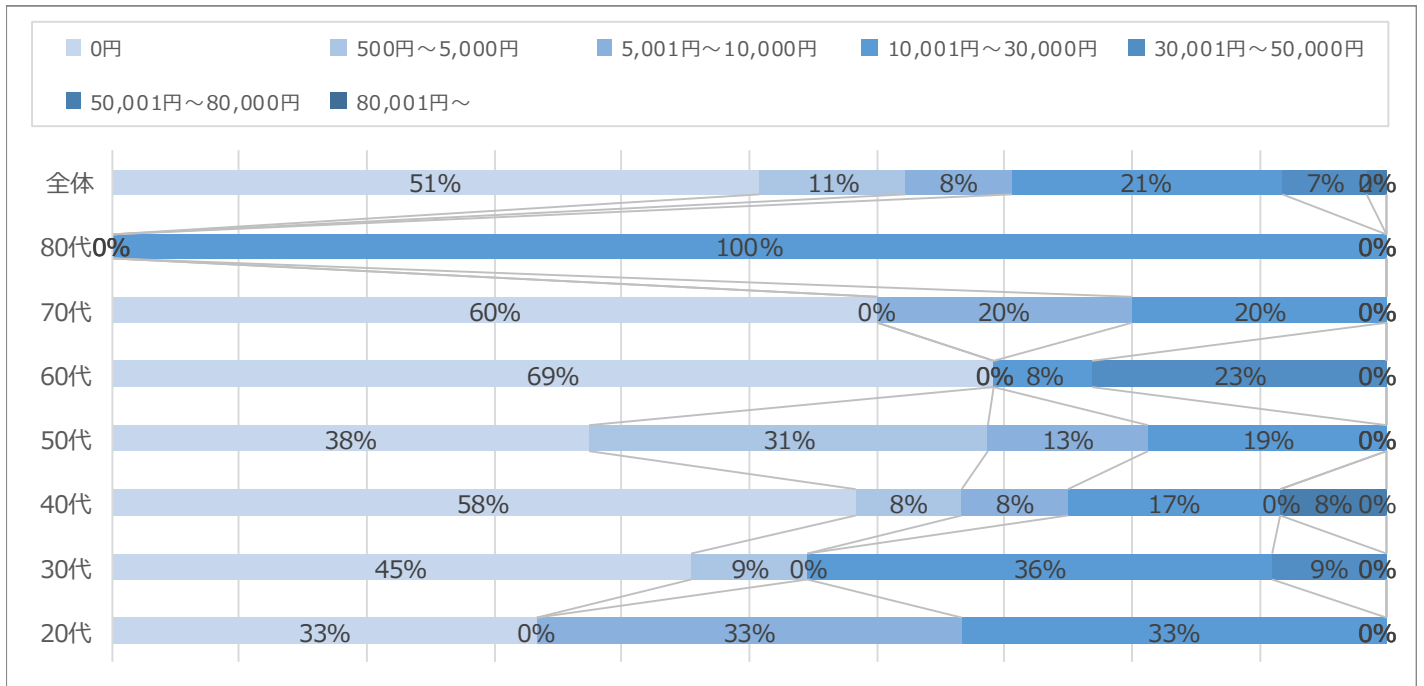
この詳細について、商品券を使用した方においては、最少額3,000円、最高額が80,000円、合計額が1,466,500円、平均額が24,442円となっている。

また、30代以降の世代では10,001円以上の利用が見られるのに対し、20代においては10,000円以下の利用に止まっている状況となっている。

【設問 8】商品券の入手をきっかけとした、新たな商品・サービスの購入に商品券を何円分使用しましたか。

※最低券面額である 500 円未満の金額で回答しているものについては、誤入力があったものとして除外しています。（ただし、0 円と回答したものは除く。）

	合計 (上段=N)	0 円	500 円～ 5,000 円	5,001 円～ 10,000 円	10,001 円～ 30,000 円	30,001 円～ 50,000 円	50,001 円～ 80,000 円	80,001 円～
全体	61 100%	31 51%	7 11%	5 8%	13 21%	4 7%	1 2%	0 0%
80 代	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%
70 代	5 100%	3 60%	0 0%	1 20%	1 20%	0 0%	0 0%	0 0%
60 代	13 100%	9 69%	0 0%	0 0%	1 8%	3 23%	0 0%	0 0%
50 代	16 100%	6 38%	5 31%	2 13%	3 19%	0 0%	0 0%	0 0%
40 代	12 100%	7 58%	1 8%	1 8%	2 17%	0 0%	1 8%	0 0%
30 代	11 100%	5 45%	1 9%	0 0%	4 36%	1 9%	0 0%	0 0%
20 代	3 100%	1 33%	0 0%	1 33%	1 33%	0 0%	0 0%	0 0%



設問 8 においても設問 7 と同様、個別に回答された金額を区分ごとに集計を行った。

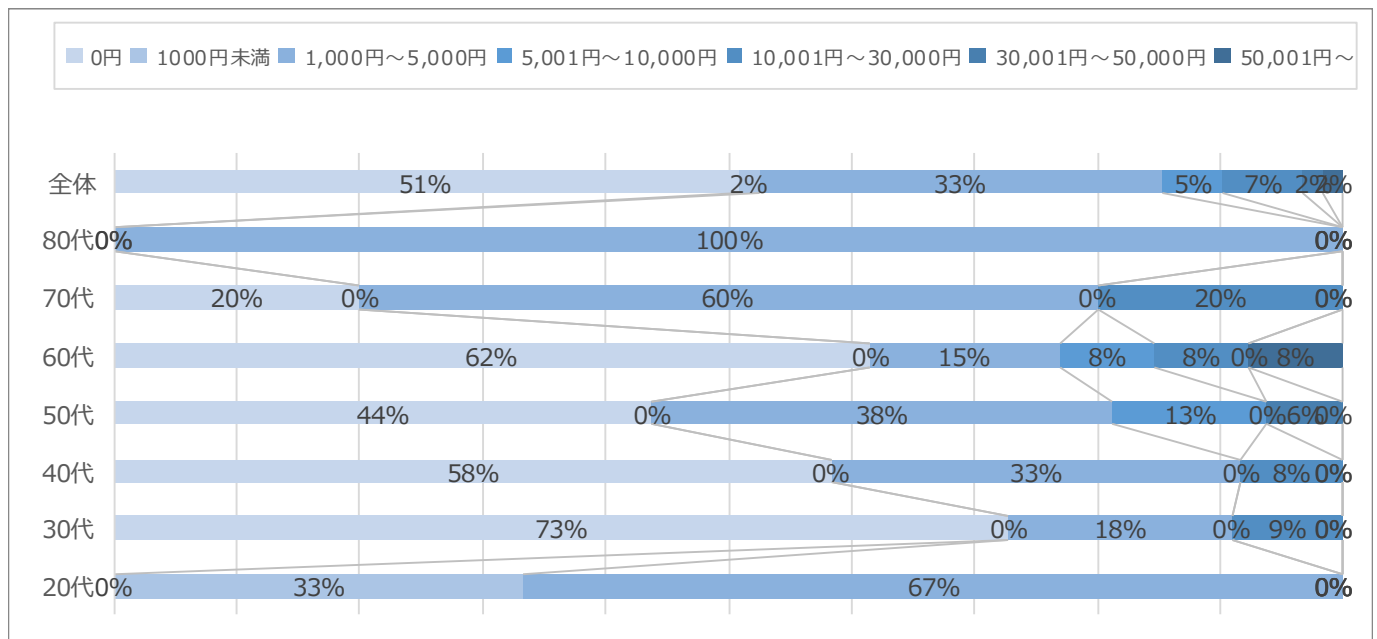
この詳細について、商品券を使用した方においては、最少額 3,000 円、最高額が 70,000 円、合計額が 579,500 円、平均額が 9,500 円となっている。

また、設問 7 での回答結果と比べ、使用金額を「0 円」と回答した割合が増加しているが、世代別で見ると、20 代、30 代及び 50 代が商品券の入手をきっかけとした、新たな商品・サービスの購入に商品券を利用した割合が高い状況となっている。

【設問9】商品券の入手をきっかけとした、新たな商品・サービスの購入の際に、商品券と合わせて追加で支払った現金があれば、その金額を回答してください。

※設問7又は設問8で除外されたものは除いています。

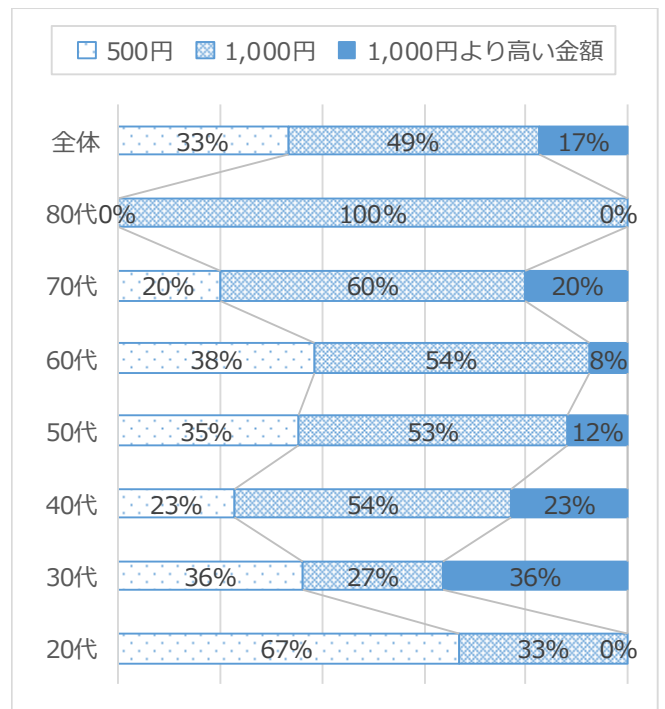
	合計 (上段=N)	0円	1,000円未満	1,000円～ 5,000円	5,001円～ 10,000円	10,001円～ 30,000円	30,001円～ 50,000円	50,001円～
全体	61 100%	31 51%	1 2%	20 33%	3 5%	4 7%	1 2%	1 2%
80代	1 100%	0 0%	0 0%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
70代	5 100%	1 20%	0 0%	3 60%	0 0%	1 20%	0 0%	0 0%
60代	13 100%	8 62%	0 0%	2 15%	1 8%	1 8%	0 0%	1 8%
50代	16 100%	7 44%	0 0%	6 38%	2 13%	0 0%	1 6%	0 0%
40代	12 100%	7 58%	0 0%	4 33%	0 0%	1 8%	0 0%	0 0%
30代	11 100%	8 73%	0 0%	2 18%	0 0%	1 9%	0 0%	0 0%
20代	3 100%	0 0%	1 33%	2 67%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%



設問9においても設問7及び設問8と同様、個別に回答された金額を区分ごとに集計を行った。
 この詳細について、現金を支出した方においては、最少額200円、最高額が87,000円、合計額が317,700円、平均額が5,208円となっている。
 設問8の回答結果のとおり、商品券の入手をきっかけとした、新たな商品・サービスの購入に商品券を利用した割合が少ないため、本問においても「0円」と回答した割合が全体の5割を占めている。
 そのような中で、商品券と合わせて追加で支出した現金の金額については、各世代ともに1,000円から5,000円までの区分が最も多い状況となっている。

【設問 10】商品券 1 枚当たりの額面について、適当と考えるものをお選びください。

	合計 (上段=N)	500 円	1,000 円	1,000 円より 高い金額
全体	63 100%	21 33%	31 49%	11 17%
80 代	1 100%	0 0%	1 100%	0 0%
70 代	5 100%	1 20%	3 60%	1 20%
60 代	13 100%	5 38%	7 54%	1 8%
50 代	17 100%	6 35%	9 53%	2 12%
40 代	13 100%	3 23%	7 54%	3 23%
30 代	11 100%	4 36%	3 27%	4 36%
20 代	3 100%	2 67%	1 33%	0 0%

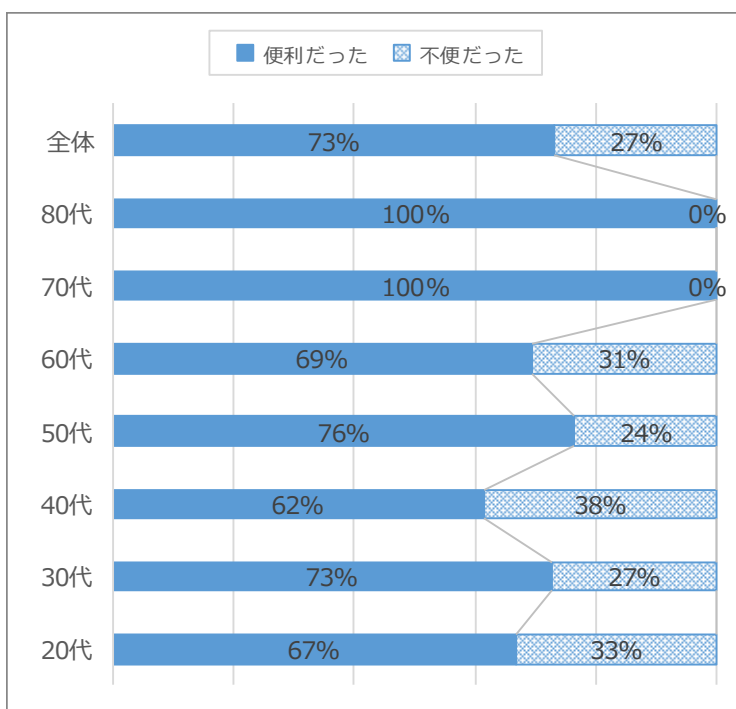


全体で見た場合、商品券 1 枚当たり 1,000 円の額面とすることが適当であると回答した割合が約 5 割を占めている。また、1,000 円より高い額面とすることが適当と回答した割合については、全体の約 2 割弱を占めている。

世代別で見た場合、20 代のみが 500 円が適当であると回答した割合が 7 割弱となっており、他の世代比べ、大きく異なっている。

【設問 11】商品券は、市内 59 局の郵便局で購入することができました。これについて当てはまるものをお選びください。

	合計 (上段=N)	便利だった	不便だった
全体	63 100%	46 73%	17 27%
80代	1 100%	1 100%	0 0%
70代	5 100%	5 100%	0 0%
60代	13 100%	9 69%	4 31%
50代	17 100%	13 76%	4 24%
40代	13 100%	8 62%	5 38%
30代	11 100%	8 73%	3 27%
20代	3 100%	2 67%	1 33%

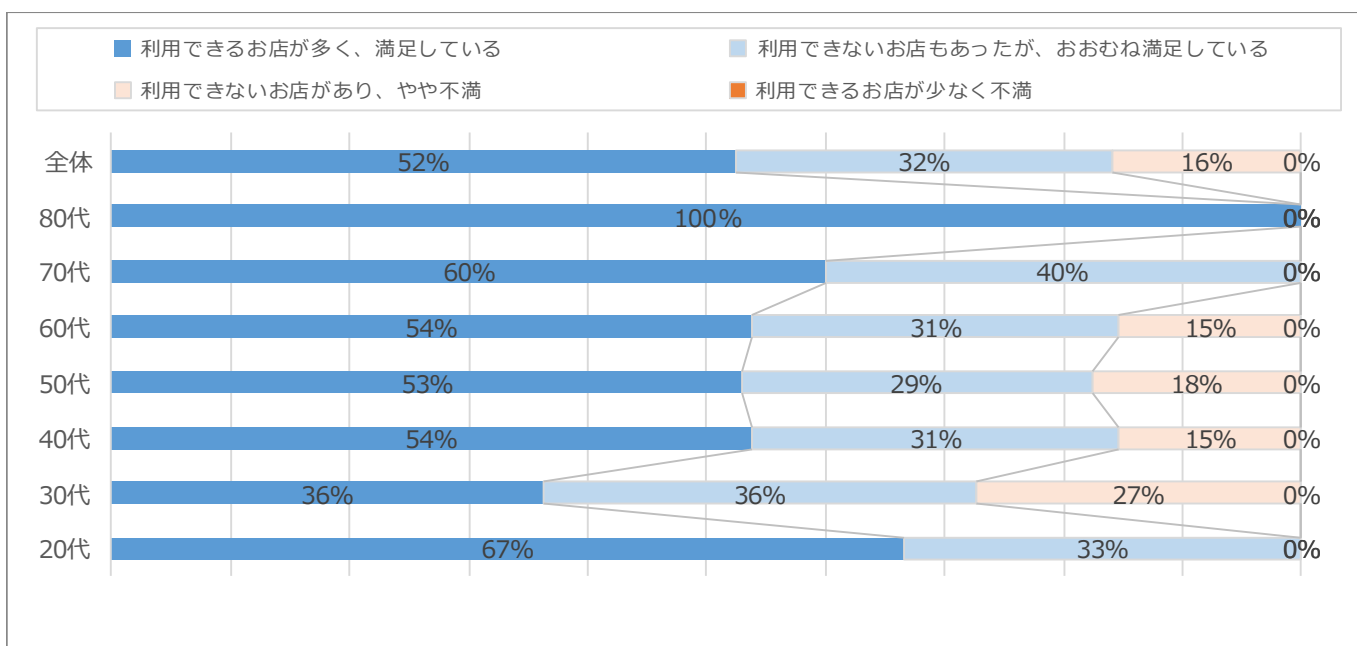


全体で見た場合、「便利だった」と回答した割合が7割を占め、各世代においても6割以上が同様の回答となっている。

なお、商品券の購入は、郵便局窓口での購入又は事前に代金を支払った後に自宅へ郵送される郵送購入の2つの方法を選択できたが、「不便だった」と回答されたものについては、設問13の意見欄において記載があるように、「日中は仕事で郵便局へ行けない」、「郵送での購入は手数料がかかる」という点がその理由であると考えられる。

【設問 12】商品券の取扱店（利用可能店）は市内で 2,283 店舗の登録がありました。これについて当てはまるものをお選びください。

	合計 (上段=N)	利用できるお店が多 く、満足している	利用できないお店も あったが、おおむね 満足している	利用できないお店が あり、やや不満	利用できるお店が少 なく不満
全体	63 100%	33 52%	20 32%	10 16%	0 0%
80代	1 100%	1 100%	0 0%	0 0%	0 0%
70代	5 100%	3 60%	2 40%	0 0%	0 0%
60代	13 100%	7 54%	4 31%	2 15%	0 0%
50代	17 100%	9 53%	5 29%	3 18%	0 0%
40代	13 100%	7 54%	4 31%	2 15%	0 0%
30代	11 100%	4 36%	4 36%	3 27%	0 0%
20代	3 100%	2 67%	1 33%	0 0%	0 0%



全体で見た場合、「満足している」及び「概ね満足している」と回答した割合が約 8 割を占めており、また、各世代においても高い割合を占めている傾向にあることから、取扱店（利用可能店）が多いことで、選択の幅が広がり、利用者の満足度の向上に資するものとなったと考えられる。

一方、設問 13 の意見欄では、取扱店（利用可能店）の多さゆえに、各店舗で使用できる券種がバラバラで不便だったとの意見、同じグループの店舗であるにもかかわらず使用できる券種が異なることに不便を感じたとの意見等が寄せられており、これらが本問で「やや不満」と回答された要因として考えられる。

【設問 13】 あさひかわプレミアム付商品券発行事業についての感想、ご意見があれば記入してください。（自由記載欄）

No.	年代	性別	ご意見内容
1	60代	男	発行数が少ない
2	60代	男	自分は購入しませんが、目的を持って消費の目を特定の業界に向けるとか、単純に地域経済をサポートする目的で発行されるのはいい事だと思います。
3	50代	男	プレミアム特典に手が届く迄には、経済的に余裕(現金)がありません。障害持ちの一人暮らしの自分は、一般の方に比べ買い物・外出・外食等が上手く出来ず、食品も含め殆ど通販主体(amazon等)になっているので自分には必要がありませんし興味もありません…。
4	30代	男	予想していた以上に、利用店舗が多く良かったです。これといった不満も無く良かったと思います。
5	40代	女	発行部数が少なく希望した枚数の購入ができなかったのもう少し発行部数を増やしてほしい
6	50代	男	再度、発行していただきたい。
7	40代	男	利用をした事が、無いからわかりません。
8	30代	女	キリンしか使えないお店、一通り使えるお店とバラバラだったので不便だった。 商品券が重なり合い重複して払った時もある。 またスーパーによっては何枚ですかと尋ねてきて、さっと枚数を数えただけで重なり合っているから確認なかったのが不安だった。 混んでる時は値段を聞いて商品券を出すからお年寄りは大変そうだった。
9	40代	男	募集方法、受け取り方法ともに良かったと思います。今後この「商品券を配り」「市内で消費させる」方法がほかの福祉サービスにも適用されることを望みます。
10	30代	男	プレミアム商品券購入がいいのか。 商品券配布がいいのか。 最初から消費を促したいのなら市民全体に一定の金額の商品券を配布したほうが平等感があったのではないかと思います。
11	60代	男	景気の底上げの意味からも今後も実施してほしい。
12	60代	男	市民全員に一定額の金額の商品券が 公正に行き渡るような工夫が必要なのは と思いました。
13	50代	女	大型商業施設でも使えたので、使用する側は便利でした。 しかし、旭川市の個人事業主さんにとっては良かった事業だったのでしょうか？ お買い物も元々経済的余裕のある方には便利だったと感じますが…。 生活に困っている方には、どうだったのでしょうか？ 実際に世代別、経済状況別に結果をみてみたいと感じました。このアンケート結果を楽しみにしております。
14	70代	男	特に有りません。
15	60代	男	一度目 更に二度目も購入しました。 三度目は抽選に漏れましたが我が家は日々毎日の食費に使うための購入でほぼスーパーで消費しました。毎回楽しみにして購入しています。
16	30代	女	知人でも抽選にはずれて購入できなかった人がいるので、もっと多くの人に購入できるように販売数が増えれば良いと思いました。
17	50代	女	お得感もあり 普段利用しているスーパーで使用できたのが良かった。 ちょっと高めの食材も買うことができました。
18	60代	男	年金生活者は除外すべきです。そして、低所得層・母子家庭に多く分配または配布すべきだと思います。

19	70代	男	<p>今回は商品券を購入していませんが旭川近郊の事業者がこの商品券を利用して本当に将来の事業のためになるのか全くわかりませんが、確かに今はいいのかもしれませんが消費者も事業者も万歳なのでしょうか、多分国や自治体が地元の税金を分け与えて(公務員のように)努力しなくなってしまいやせんか、実際そうでないですか、東日本震災で全国の事業者が有の子のように復興債にかじりつき旭川市民の事業力をつけないでこの先だめになりますよ。</p> <p>せめて、道北に生活をしている実態を地域住民にお知らせして今後どうしていったらいいのかをみんなで話し合う必要があります。 苦しいからこそ未来ある地方事業の創出考えるように若者やお年寄りなどで話し合うべきです。</p>
20	50代	女	また発行してください
21	70代	男	利用できる店名の記載方に無駄や混乱が多すぎ、行きたい店の確認に苦労した。ラーメン店にしてもラーメンのなになにとか、イオンのなになに等と記載され、まぎらわしかった。利用者の目線からもっと分かりやすく整理して提示してほしかった。
22	40代	男	購入しにくい
23	40代	男	もう少し利用しやすい制度運用をお願いします。(制度自体はうれしい制度で感謝しています)
24	60代	男	券種の使用が分かりづらいので、統一して欲しい。
25	50代	女	いつのまにか購入期間が過ぎていて、購入出来なかったのもたやっしてほしいです。
26	60代	女	商品券の取扱店は広範囲で、市内の店舗等の売り上げを押し上げる効果はあったと思います。私は購入を検討していた電化製品を思い切って購入しました。このあさひかわプレミアム付商品券発行事業は、コロナ禍の市民(事業者および消費者)に効果的な事業だったと思います。
27	50代	男	良い企画立案です。
28	30代	男	期間がもう少し長ければ使いやすい
29	40代	女	<p>数えにくい。ぴったりくっついて、紙質が使いづらかった。</p> <p>そもそも商品券購入に充てるための現金を用意するほどの金銭的余裕がない世帯こそ商品券の支給が必要なのでは、と思います。</p> <p>確かに消費の呼び水にはなったとは思いますが。</p>
30	40代	男	今後は電子商品券の採用を検討してほしいです
31	40代	女	使い方が良くわからなかったのが、購入しなかった。こう言うものより、別な形で市民に還元して欲しかった。
32	50代	女	<p>使い忘れがありました。自分が悪いんだけど どうにかなんと嬉しいなあと思っていました。また郵便局はかなり反対 仕事をしていて厳しいです。昼休みもないから</p> <p>また 飲食店だけのクーポンの再開 ホテルに市民がとまるわけないです。家がある 飲食店です。助けてあげないと やばいです。そこで働く人もいる 市役所建てている場合じゃない</p>
33	40代	男	<p>額面が小さすぎて面倒くさい。</p> <p>紙ではなく電子で発行すべき、紙なら今後は買わないと思う。</p>
34	60代	男	希望する商品券の枚数は購入できず残念だったが、購入を予定していたものは買うことができたのでよかった。
35	60代	女	<p>普通のスーパーマーケットでも、500円券が使えないお店がたくさんありました。</p> <p>その為、考えて使用しなくなると面倒でした。</p> <p>後で追加申し込みがありましたが、そのやり取りに使った郵便料金は、無駄ではないでしょうか？ けっこうバカにできない金額だと思いますよ！</p> <p>商品券引換場所の郵便局は、店舗が多くて良い反面、駐車場が少なく、店内も狭いので、密になる事が多々ありました。</p> <p>以前のように旭川信金の方が便利だと思います。</p>
36	80代	男	やりくり算段の家計の助けになり、感謝しています。有難うございました。

37	70代	男	プレミアム商品券はお得感があるから、1冊だけ購入したけど知り合いの方は5冊～6冊購入した人もいたが、全く興味のない人もいました。 個人的には、余り必要としませんが、子育ての方は良かったと思います。 予算があれば、また実施したら良いと思います。期間をもう少し長くして。
38	40代	男	コロナ禍でのプレミアム商品券は事業者の負担を増やし、大型店舗にお客が集中するなど、混雑に繋がっていたので、使用できる店舗をもっと限定するべきだと思いました。 混雑によりクラスターが発生する事も考えられるので、別の支援策も考えた方がいいと思います。
39	70代	男	詳しい内容を承知していない
40	20代	男	プレミアム商品券第二段がありました、第三弾も実施して欲しい。 コロナ禍で金銭的に苦しいので飲食店限定のプレミアム商品券だけの発行でも助かります。
41	50代	男	商品券のアンケート内容ですが、購入枚数、使用金額については妻が管理しており、念のため訊いてみましたが記憶していないとの事でしたので数値を全て1とさせて頂いております。商品券発行事業に関しては、もし税金が投入されているという事であれば受け取る側である市民に「抽選」ではなく「平等」に付与できるようにして頂きたいと思います。抽選という発行方法では非常に不公平に感じます。ただ、期限付きの事業としてはかなりの経済効果が期待できますので、額を大きくして市民に潤沢にバラ撒き、利用出来る場所を区別しながら期間内に使用して貰うようにすればかなり良いのではないかと感じています。
42	40代	女	郵便局受け取りだと平日朝から晩まで働いてる身にしたら、取りに行くのにわざわざ休み時間に時間さいて行くのは凄く不便だった 郵送は手数料取られるので問題外 予めコンビニなど指定して取りに行くという形の方が良いのでは？ しかし、また機会があれば発売してほしい
43	60代	男	日々の生活に助かった
44	50代	女	購入店舗 同じグループ内でも、使用できない店舗があり、不便さを感じた
45	60代	女	1回目の販売のスタートが他自治体より遅かった気がする、遅い分利用期限を延ばしてほしい。特に2回目の販売分は、1回目と同じ期限で、使うのに工夫する余裕もなかった。
46	50代	女	普段節約しているものを買う事ができ、お得感が良かった。
47	50代	男	郵便局での引き換えは、不便であった。 市庁舎(支所含む)で、朝及び夜も臨時開庁して対応すべきです。郵便局の時間帯には行きづらかった
48	40代	男	このプレミアム商品券の1000円相当の20,000円迄使える。
49	40代	男	購入手続きを忘れてしまいました。 また、事業をやってください。
50	30代	男	無し
51	60代	男	追加発行券も応募しましたが、抽選で外れました。
52	50代	女	全取扱店対象店は1,000円の券だったが、1,000円未満の買い物なら使えないので、500円の券も作ってほしい。
53	50代	女	公平に買えたら良いと思います
54	50代	女	希望の枚数は購入出来ませんでしたが有効に使用出来ましたらショッピングセンターでも購入出来れば良いと思いました。
55	40代	男	追加発行が何度もあり、見通しが甘かったと言わざるを得ない。余計な費用がかかっただろう。一回目にはずれた人に優先的に割り当てないと、不公平感がかなりある。行列を作らなくても買えたのはよかったが、郵便局だと平日しか買えない。わざわざ仕事を休まなくてはならない。郵送は手数料がかかる。
56	30代	女	普段キャッシュレス決済が多かったのだが、商品券で差額分を支払う時に現金以外使えないところが多かったのが不便に感じた。 商品券でピッタリの額で購入するには無理があると思う。

57	30代	女	色々な場所で使えたので使いやすかったです。 また外出をためらう中、この商品券を使用することで地域で消費しやすくなったのでとても助かりました。 また家族に飲食店勤務の者がおり、発行に伴い使用率が上がって助けられた部分がたくさんありました。 ただ三次募集の時、発行が遅いのに使用期限が変わらず、そこは不便だったと思います。 購入の際に場所によっては密になる場面も見受けられたので、電子チケット等で購入できる場もあれば、分散できたのではないかと思います。
58	30代	女	追加購入できたのは嬉しかったが、ご高齢の方などインターネット環境がない人には不利な条件ではなかったかと思う。 並んだ者勝ちではなく、申し込み者全員が購入できる仕組みで定期的に販売してくれると購買意欲にもつながると思う。 お店によってペンギンは使えるのにキリンは使えない、とかそういった面倒があったので統一した商品券になると助かる。
59	50代	男	私が知る限りでは消費の拡大にはあまり役立っていないと思います。
60	30代	女	どこで手に入るのか、どこで使えるのかがよくわからないうちに終わってしまったという感じ。 なんとなく説明は聞いたけれどあまりお得感を感じなかった。
61	40代	女	利用できる店舗数が多くて良かった。また、札幌のように買い占めとかも発生しないような抽選方式もとても良い。
62	40代	男	事業費の総額に対し、実際に発行した金額が少ない。事務手数料等で事業費を使いすぎているのでは？ むだな手数料や委託費などを削減し、できるだけ市民に還元してほしい

本事業に対し、再度の実施を希望する意見や、日常の買い物に役に立った等、好意的な評価がある一方で、商品券の購入手続の利便性の向上や、商品券の発行数の見通し、商品券購入決定方法に対する公平性の問題などの意見が寄せられた。

本事業は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響からの回復を目指し、地域活性化を図るという目的を一定程度達成できたものと考えているが、寄せられた意見にもあるように、事業推進に当たっては見通しの難しさや手続上の課題も様々に生じたところであった。

今後、同種の事業を実施する際には、本調査の結果を参考にしつつ、より良い事業内容としていきたい。